

報道関係者各位

プレスリリース

平成 27 年 10 月 7 日  
株式会社インフォコーパス

インフォコーパス、アルプス電気的环境センサモジュール開発キット、IoT サービスプラットフォーム SensorCorpus に対応。SC コネクト対応製品となる。

IoT 事業を手がける株式会社インフォコーパス（代表取締役社長：鈴木潤一、本社：東京都渋谷区、以下インフォコーパス）は、アルプス電気株式会社（代表取締役社長：栗山年弘、本社：東京都大田区、以下アルプス電気）の環境センサモジュール開発キットが IoT サービスプラットフォーム SensorCorpus（URL:<https://www.sensorcorpus.com>）に対応したことを発表致します。

環境センサモジュール開発キットは、親機と子機（ソーラーパネル式と電池式の 2 種類）から構成され、温湿度、気圧、照度等を測定することができます。また、バッテリー電圧と電界強度の測定も可能で、これによりバッテリーの交換時期や、無線環境に応じたセンサ設置場所の判断も行うことができます。

今回、環境センサモジュール開発キットに SensorCorpus サービスを提供することにより、同キットは SensorCorpus に接続できる SC コネクト対応製品となります。お客様は、同キットで計測した 6 種類のデータをビジュアルダッシュボードで可視化したり、通知アラートを受発信することができるようになります。

これによってお客様は、システム構築の費用と時間をかけることなく、データの自動収集、クラウド上での情報共有、遠隔からの監視、アラートメールの自動送信などを実現することができます。センサデータを収集してすぐに活用したい企業、IoT ビジネスを迅速に立ち上げたい企業など、様々な方々にご活用をいただけます。



なお、環境センサモジュール開発キットと SensorCorpus につきましては、2015 年 10 月 7 日～10 日に幕張メッセで開催される「CEATEC JAPAN 2015」におけるアルプス電気展示ブースにて、デモと展示を行います。



【本件に関するお問い合わせ】

株式会社インフォコーパス

担当：田名瀬

Tel：03-6416-1365

Email：[contact@sensorcorpus.com](mailto:contact@sensorcorpus.com)